

Ｊリーグ2部入会条件を確認するＪリーグによる第2次ヒアリング

◇会場 Ｊリーグ事務局(港区虎ノ門2-10-1)

◇実施者 川淵三郎(Ｊリーグチエスマン)・小倉純二(ＪＦＡ専務理事)・木之本興三(Ｊリーグ常任理事)

◇内容 大宮市へのヒアリング(対応・新藤市長・竹折企財部次長、クラブ代表者へのヒアリング(対応・中田オーナー)、埼玉県サッカー協会代表へのヒアリング)

◇12月11日 日本サッカー協会理事会がN T T関東サッカー部をＪリーグ2部参入チームに決定する。

◇3月 新クラブ名を「大宮アルディージャ」に決定する。後援会設立目的として「大宮アルディージャを支援する会(代表松沢喜久夫)」(以下「支援する会」)発足

◇4月 「支援する会」が後援会への入会募集を開始する。

◇7月 ピム・フアーベク監督就任

◇8月 「支援する会」において、後援会設立日を11月12日とすることを決定する。

◇10月19日 ｳﾞﾘｰｸﾞ関係者が、埼玉県立大宮公園サッカー場の諸設備を視察する。

◇11月12日 アルディージャ後援会設立総会(会場・大宮サンパレス)

◇12月1日 ｳﾞﾘｰｸﾞ川淵チエスマンより埼玉県立大宮公園サッカー場の改善すべき事項が、土屋県知事および大宮アルディージャ中田オーナーに示される。

会を行った。プロリーグ参加10チームの正式発表は後日としながら、プロリーグ検討委員会の川淵三郎委員長(現日本協会名誉会長)は7チームを討委員会が最も重視した

呼ぼう会 ②

元大宮市サッカー連盟 事務局長

関根 芳男氏

日本でもいよいよプロサッカーが始まり、当時浦和市にもプロチームをとの招致活動がありました。隣町のことという程度で受け止めていました。J2構想発表時にも、大宮市はあまりにも近い地元であり、自分自身も

か、運営母体に大企業を保持しない唯一の市民クラブ、清水FC(現清水)が名を連ねたわけだが、チーム選定に当たり、検討委員会が最も重視した

「何故将来一つのまちに沢山いることを聞いていましたので、この状況の中で市民を動かせるか不安でしたが、もし決まれば大宮のサッカーは変わっていくであろうと思

「プロ化」「招致の結果」を聞いた時には、我々の熱意が通じたとの思い一杯でした。また、浦和とのライバル関係にある大宮でのプロ誕生は感無量でした。「呼ぼう会」から次の段階へ進むには、いくつもの難問を抱えながらも、多くの関係者のご協力により現在の後援会が発足いたしました。

元大宮市サッカー連盟

金子 雅幸氏

私のサッカー人生は、ジュニアサッカーの指導が中心です。そして、最も印象的だったのは、1993年Jリーグの開幕です。これまでの夢が実現したことで少年の指導には力が入りました。大宮でも隣町のことではあります。練習や試合を見に行き、わくわくどきどきし、いつかこの舞台上に

自分でも育てた子供を送り込みたいとの思いもありましたが、我々のチームで育った少年が今トップチームで活躍していることが誇りとなつていま

ました。N T T関東が活躍していたJ F Lについて認識は薄いものの県内で行われていたN T T大会やクリニックではお世話になつていた経緯もあり、大宮市サッカー連盟有志で立ち上げた招致活動を目的とした「大宮にJリーグを呼ぼう会」には積極的な参加をしました。特に市内J R・東武鉄道駅前での署名活動には、「おらがまちのJリーグ誕生」が身近な存在

へへの期待もあり少年団関係者の盛り上がりが高潮となり、招致活動は大宮市への受け入れ要望とN T T関東のプロ化要望を行い、すべて順調な結果となりました。一方で、少年団・連盟が地元プロチームと今後どのような関係・支援をするか議論を重ねていきました。『地元への誇り』となるように連盟で一体となり支援をして行く事で一致しました。プロとして

大宮FC 代表

鈴木 勇氏

メキシコでの日本代表の活躍やワールドカップでのベレの活躍の映像に、いつの日かとの思いを自分自身に置き換えていました。そして、私自身の環境が選手から次の世代に夢を託せる少年への育成に変わり、1980年代後半より大宮地区を中心にジュニアユースクラ

ブ(U-15)を立ち上げてサッカーの仲間を増やし、育成に力を入れて、特に将来プロ選手として通用する選手育成も心がけ、代表選手の輩出を目指す思いは現在も変わりません。

Jリーグの始まりにより、埼玉県でもプロチームの誕生となりましたが、

私たちが大宮市へ招致は出来るのかと不安材料はあったものの、北九州や関西の先輩プロチーム関係者の当時の苦労話と資料を参考に、翌年1月には連盟有志で「大宮にJリーグを呼ぼう会」を立ち上げて招致活動の準備に入り、メディアへのPRから始めることで、大宮を中心とした署名活動が順調に行われ、素晴らしい結果となりました。



LAFORET SHIMIZUEN 大宮 ラフォーレ 清水園 埼玉県さいたま市大宮区東町2-204 大宮氷川大社参道 TEL.048-643-1234 FAX.048-645-4321 http://www.shimizuen.co.jp/

大宮アルディージャを応援しています 大福神漬の 河村屋 さいたま市北区別所町1125-6 TEL 048(663)0255 HP http://www.kawamura.co.jp

スポーツを通じた、まちづくりに貢献します。 (株)大昭和工業 一般土木・舗装工事・外構・造成・駐車場 〒337-0003 さいたま市見沼区深作3-15-6 TEL 048(683)2228 FAX 048(683)3337 E-mail saitama@daishowa-kogyo.jp 宮町営業所 TEL048(645)6050